

自然の恵み・人のふれあい南アルプス国

広報

ばやみか

2013
8
No586

TEL 0556 (49)2071



家族で楽しい夕涼み

7月27日、南保育所にて夕涼み会が行われました。園児たちは、家族と一緒に楽しい夏のひとときを過ごしていました。



the most beautiful
villages
in japan

早川町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

参議院議員通常選挙結果

7月21日に執行された、第23回参議院議員通常選挙の早川町の開票結果は次の通りです。

■山梨県選出議員選挙

有権者数	1,102人
投票者数	832人
投票率	75.50%
・得票別	(敬称略)
米長はるのぶ	96票
青木 しげき	91票
森屋 ひろし	401票
林 祥三	2票
坂口たけひろ	168票
田辺 丈太郎	4票
えんどう昭子	31票
無 効	39票

■比例代表選出議員選挙

有権者数	1,102人
投票者数	832人
投票率	75.50%
・名簿届出政党の得票数	
みんなの党	70票
民主党	152.750票
新党大地	0票
社会民主党	2票
生活の党	4票
みどりの風	0票
自由民主党	445.250票
日本共産党	30票

公明党	55票
緑の党	
グリーンズジャパン	2票
日本維新の会	21票
幸福実現党	1票
いずれにも属さない	2票
無 効	47票

※小数点以下の得票は、按分によるものです

役場職員を募集します

- 職 種 保健師
- 採用予定者数 若干名
- 受験資格 昭和59年4月2日以降に生れた者(30歳以下の者)で保健師の資格を有する者。または平成26年3月までに取得見込みの者。早川町在住または採用後早川町内に在住できる者。
- 受付期間 平成25年9月3日(火)～9月18日(水)
- 第1次試験
 - ・日 時 平成25年10月20日(日)
 - 受付 午後12時30分
 - 開始 午後1時
 - ・場 所 早川町役場(南巨摩郡早川町高住758番地)
- 第2次試験
 - ・日 時 平成25年11月下旬(1次試験合格者に通知)
 - ・場 所 早川町役場(南巨摩郡早川町高住758番地)

【受付およびお問い合わせ先】 〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住758番地
早川町役場 総務課 庶務担当 電話 0556-45-2511(内線22)

耕作放棄地の活用をお考えの方へ

他の方が所有する耕作放棄地を借り受けて、再生作業から作付け開始までを支援する制度があります。耕作放棄地は、景観だけでなく病虫害の温床となるなど、周辺へ悪影響を及ぼすことがありますので、この制度により耕作放棄地を解消し営農を拡大しましょう。

- 支援内容
 - ・障害物除去など再生作業に係る費用 2.5万円/10a
 - ・重機等を用いた場合は 補助率 50%
 - ・堆肥の投入など土壌改良、種子、苗などの費用 2.5万円/10a
 - ・農業施設整備 補助率 50%

- 申し込み期限 平成25年9月30日(月)
- ※耕作放棄地の復旧作業を行う前にご連絡ください。
- ※土地所有者本人が耕作をする目的では申請できません。
- そのほかにも要件がありますので詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】 早川町役場 振興課 電話 45-2511



※お詫びと訂正

広報はやかわ7月号2ページ6月議会定例会につきまして、当初予算とありましたが、正しくは補正予算です。訂正してお詫びいたします。

お知らせ

農林水産省から
のお知らせ

「米トレーサビリティ法」をご存知ですか？

食品事故等が起きた際に、速やかに流通ルートを特定し、事業者や消費者の皆様の利益を守るなどのために、平成2年、「米トレーサビリティ法（米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律）」が施行されました。この法律に違反した場合には50万円以下の罰金などの罰則が規定されています。

農家の皆様へ

お米や米加工商品を直売所、お米屋さんなどへ販売する場合

★次のどちらかの方法により、「販売した記録」を作成してください。

- 1) 自ら、「領収書」または「納品書」などの伝票を発行し、控えを保存する。
- 2) 販売状況をノートや日誌などの帳面に記録する。
この場合、記録する事項は、①商品名、②産地、③数量、④取引年月日、⑤販売先です。

★次のどちらかの方法により、「お米の産地」を販売先に伝えてください。

- 1) お米の包装に産地を記載した上で、販売先へ譲り渡す。
- 2) 産地を記載した「領収書」などの伝票を販売先へ発行する。

〈注意!!〉お米だけでなく、「もち」や「団子」炊き込みご飯などの「米飯類」なども法律の対象となっています。

〈注意!!〉お米を紙袋やポリ袋などに入れて、一般消費者へ販売する際には、JAS法に基づく産地の表示が必要です。

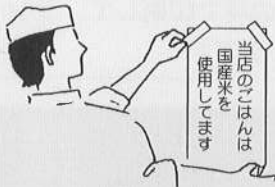
産地・数量を記入

外食店の皆様へ

食堂などで、ライス、丼物などの米穀類を提供する場合

★お米の産地をビラやメニューで表示してください。

(例：「国産米」「山梨産」など)



例①：ビラを店内の壁に貼る。

例③：メニューを書き足す。

★お米を仕入れた際の納品書や領収書などを保管してください。(3年間保存)

例③：領収書の保管

産地・数量を記入

- 1) 納品書や領収書に次の事項が記載されていない場合は、米袋などを確認した上で、自らご記入ください。
①商品名、②産地、③数量、④取引年月日、⑤仕入先（親戚・知人などを含む）
- 2) 自らお米を栽培している場合や親戚・知人から譲り受けた場合で、納品書がない場合には、仕入の状況をノートや日誌などの帳面に記録してください。

お問い合わせ先：農林水産省関東農政局甲府地域センター 流通監視チーム ☎055-254-6012

南部警察署からのお願い

『白いタオルで我が家は大丈夫!』

「白いタオル運動」は、大地震や大雨・台風などの災害が発生した場合に、自分の家に被害がないことを示すものとして、玄関や軒下に「白いタオル」を掲出して、近隣や消防団等に家族の安否を知らせる活動です。

南部警察署管内では山間部が多く、道路の幅が狭い所も多くみられます。さらに高齢者の一人暮らしや夫婦だけの世帯も多く、大規模災害が発生した場合には、住民の安否確認を行うことがとても難しくなることが予想されます。また大雨や地震などで道路が寸断されると、孤立する恐れのある集落が数多く存在する地域でもあります。

ひとたび災害が発生すると被害の状況を正確に把握することが難しくなりますが、白いタオルを掲出することによって、より早く無事であることが確認できます。

もし災害が発生した場合に、ご自宅・ご家庭に被害がないことが確認できた場合には、「我が家は大丈夫」の目印として「白色のタオル」を玄関先や軒下にぶら下げてください。

災害発生時、安否確認にとっても役立ちます。

★お問い合わせ：南部警察署 ☎0556-64-0110

交通災害共済への加入を忘れていませんか？

今年度の交通災害共済の加入は、もうお済みですか？交通災害共済には今からでも加入できますので、家族そろって加入しましょう。

★交通災害共済とは……

加入者が交通災害(交通事故による災害)にあった場合に、けが等の被害の程度によって見舞金をお支払いする相互救済の制度です。

★掛金……年額(一人)500円

★共済期間……加入日翌日から平成26年3月31日

★見舞金……

- 死亡 100万円
- 障害 20～30万円
- 傷害 1～18万円

★加入方法……2月に発送した「交通災害共済加入申込書」により掛金を添えて役場へお申し込みください。

★お問い合わせ

早川町役場 総務課

TEL 0556-45-2511

上流研＝コマ情報

あなたのやる気応援事業2013 助成団体決まる!

4月上旬に募集を開始した、今年度の「あなたのやる気応援事業」。5月31日の締め切りまでに、4団体からの申請がありました。そして、6月24日に、深沢雄二審査委員長(商工会会長)以下、6名の審査員とともに審査会を実施し、以下3団体に計50万円を助成することが決まりました。

■助成することが決まった団体と取り組みの内容を簡単に紹介します。

① 食事処やませみ・菓子工房ヤマセミ

代表：望月千賀子さん、望月三智子さん(角瀬) 助成金 20万円

雨畑茶やヨモギなど、地元食材を使ったケーキが好評の菓子工房ヤマセミさん。この事業を活用し、姉妹店の食事処やませみの一部を改装し、ケーキにも合う雰囲気イメージチェンジします。来訪者に早川町の良いイメージを伝える場に、また、町民の憩いの場になればと考えています!

② 赤沢同志会

代表：望月正二さん(赤沢) 助成金 20万円

赤沢同志会では、改修された清水屋で、食事提供や土産販売をしていく予定です。それに向け、この事業を活用し、新しいお土産品の開発を進めます。観光客が撮った写真をその場で印刷して、ランブシェードにできる設備を整え、景観が魅力の赤沢ならではの目玉土産を目指します!

③ 北っ子応援団

代表：中根瑞枝さん(保) 助成金 10万円

昨年度に続き2年目の助成となります。今年は8月11日に北小を会場に、PTAや児童はもとより、地域の方、帰省客、また早川町への移住や山村留学を希望する方も自由に参加できる「夏祭り」を開催します。来場者と交流を深めながら、北小や北っ子応援団の取り組みもPRしたいと考えています!

今年も、募集定員を超える数の応募がありました。町のため、地域のために活動したいと思っている町民が大勢いて、心強い限りです。一つひとつは小さい活動かもしれませんが、その積み重ねは確実に地域の力となります。町民の皆さんも、これらの取り組みを温かい目で見守ってください。そして、様々な立場・形でご協力頂ければと思います。

なお、住民のみなさんの「何かやりたい」「何とかしたい」という思いを実現に近づけるためのお手伝いが、上流研の役割の一つでもあります。今回助成することになった団体に限らず、いつでもどなたでもご相談に応じますので、何かありましたらお気軽に研究所をお訪ねください。

(事務局長：鞍打大輔)

● 8月の種まき情報 ●

種まき	上旬	中旬	下旬	種まき	上旬	中旬	下旬
キャベツ	○	○		シュンギク			○
ハクサイ			○	ダイコン			○
ハウレンソウ			○	二十日ダイコン			○
レタス			○	ニンジン	○	○	
ブロッコリー	○	○		サイインゲン	○		
茎ブロッコリー	○			ヨウサイ	○		

～キャベツの栽培のポイント～

土：保水性と排水性のある壤土が良い。品質によっては、少々粘土質な土壌でも十分育つ。連作障害があるので注意。

PH：5.5～6.5

気温：冷涼な気候を好み、寒さに強い。

生育適温→15℃～20℃

生育温度→5℃～28℃

その他：定植後、約1か月で1度目の追肥を行う。2回目以降は、キャベツの生育具合を見ながら、1か月ごとに追肥する。

